



# きずな通心

令和8年1月  
第184号

## 明けましておめでとうございます

旧年中は千倉地域づくり協議会『きずな』の活動にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます 本年もどうぞよろしくお願いいたします

千倉地域づくり協議会『きずな』会長 及び

「きずなの会」部会長 なおゆき 小沢 正順

明るく笑顔の交わるまちづくりに向けて、毎月2回千倉小学校前でのあいさつ運動の継続や、地域住民の安心安全に向けて災害・地震対策などの講演会・勉強会等を開催しています。また、引き続き生活便利帖アプリの普及促進・移住者支援活動も行い、移住定住につながるよう努めます。



防災講演会  
マイハザードマップ作り

副会長 及び「豊山海」部会長 鈴木 国雄

昨年の主な活動としては、千倉駅が関東最南端鉄道駅ということで、シンボルとなる看板を数カ所に設置する計画をたて、まずは駅前ロータリー（銀杏の木のある所）に設置しました。また、看板周辺の美化活動も合わせて行いました。本年も「豊かな山や海の自然」「歴史や文化を活かした」まちづくりを目指していきたいと思います。興味のある方はぜひご参加下さい！



関東最南端鉄道駅看板

副会長 及び「高家学ぼう会」部会長 堀江 洋一

日本で唯一、料理の神様を祀る高家神社の独自性を活かして、集いの場づくり・学びの場づくりをおこなっています。昨今では海外からも和食のルーツとして参拝に来られる方も増えてきました。今年も七夕・涼詣で・竹あかりなど境内を舞台にした手づくりのイベントを通して、家族や大切な人との絆や、癒やしを感じていただく機会を提供していきたいと思います。現在開催中の「竹あかり」は、昨年に引き続き南房総中3年生の作品や千葉工大・青木先生作の大型オブジェも飾られ、とても幻想的です。ご家族、ご友人と一緒にぜひ訪れてみて下さい。



冬の風物詩となった「竹あかり」

会計 及び

「千倉港・海の里づくりの会」部会長 安田 正一

千倉港のにぎわいづくりを目指した「ちくら漁港朝市」は、再開から3周年を迎え、リピーターのお客様も増えてきました。本年も開催内容のブラッシュアップに努め、朝市の円滑な運営に尽力し、千倉港のにぎわいを取り戻したいと考えております。



ちくら漁港朝市告知ポスター



～高家学ぼう会～

## 冬の風物詩「竹あかり」開催中☆

高家神社では、冬の夜をやさしく照らすライトアップイベント「竹あかり」が開催されています。今年も「南房総学」の授業の一環として、南房総中学校3年生70名が心を込めて制作した竹灯籠、約140本が参道に並び、あたたかな光を届けてくれています。さらに、昨年に続いて千葉工業大学の非常勤講師・青木秀幸先生が手がけた鳥居型の大きなオブジェが階段を彩り、神社の静かな夜をいっそう幻想的に演出しています。ライトアップの期間は令和8年2月23日までの毎日、点灯時間は16時30分～21時30分です。夜間の参拝は周りの方々や境内の静けさへご配慮いただき、駐車場ではアイドリングストップにもご協力をお願いいたします。



千倉地域づくり協議会「きずな」では、一緒に地域を盛り上げてくださる会員を募集中です。まずはお気軽に事務局へご連絡ください♪

きずな通心はFacebook、みんなネットでもご覧いただけます。

きずな通心184号 2026年1月8日発行 発行部数4,400部

発行：千倉地域づくり協議会『きずな』編集：千倉担当地域づくり支援員

〒295-8601 南房総市千倉町瀬戸2296-6

☎ 0470-44-1113（平日9：00～17：00） fax 0470-40-1013

E-mail [chikurakizuna@yahoo.co.jp](mailto:chikurakizuna@yahoo.co.jp) ©千倉地域づくり協議会『きずな』



Facebook page



メール